

鋼線及び鋼より線

1 PC鋼線（丸線・異形線共通）（JIS G 3536）

①普通強度PC鋼線

表12-1 普通強度PC鋼線

記号	呼び名	標準径 mm	公称 断面積 mm ²	単位質量 kg/km	0.2%永久伸 びに対する 試験力 kN	最大試験力 kN	伸 び %	リラクセーション値 %		強 度 レベル N/mm ²
								N	L	
SWPRIAN SWPRIAL SWPD1N SWPD1L	(2.9mm)	2.90	6.605	51.8	11.3 ^{以上}	12.7 ^{以上}	3.5 ^{以上}	8.0 ^{以下}	2.5 ^{以下}	1920
	(4 mm)	4.00	12.57	98.7	18.6	21.1	3.5	8.0	2.5	1670
	5 mm	5.00	19.64	154	27.9	31.9	4.0	8.0	2.5	1620
	(6 mm)	6.00	28.27	222	38.7	44.1	4.0	8.0	2.5	1560
	7 mm	7.00	38.48	302	51.0	58.3	4.5	8.0	2.5	1520
	8 mm	8.00	50.27	395	64.2	74.0	4.5	8.0	2.5	1470
	9 mm	9.00	63.62	499	78.0	90.2	4.5	8.0	2.5	1420

②高強度PC鋼線

表12-2 高強度PC鋼線

記号	呼び名	標準径 mm	公称 断面積 mm ²	単位質量 kg/km	0.2%永久伸 びに対する 試験力 kN	最大試験力 kN	伸 び %	リラクセーション値 %		強 度 レベル N/mm ²
								N	L	
SWPRI1BN SWPRI1BL	5 mm	5.00	19.64	154	29.9 ^{以上}	33.8 ^{以上}	4.0 ^{以上}	8.0 ^{以下}	2.5 ^{以下}	1720
	7 mm	7.00	38.48	302	54.9	62.3	4.5	8.0	2.5	1620
	8 mm	8.00	50.27	395	69.1	78.9	4.5	8.0	2.5	1570

(注) () 以外の呼び名の線の使用が望ましい。

2 硬鋼線 (JIS G 3521)

表12-3 硬鋼線

線径 mm	引張強さ N/mm ²			(参考) 概算単位質量 kg/km
	SWA (A種)	SWB (B種)	SWC (C種)	
0.08	2110 ~ 2450	2450 ~ 2790	2790 ~ 3140	0.039
0.09	2060 ~ 2400	2400 ~ 2750	2750 ~ 3090	0.050
0.10	2010 ~ 2350	2350 ~ 2700	2700 ~ 3040	0.062
0.12	1960 ~ 2300	2300 ~ 2650	2650 ~ 2990	0.088
0.14	1960 ~ 2260	2260 ~ 2600	2600 ~ 2940	0.121
0.16	1910 ~ 2210	2210 ~ 2550	2550 ~ 2890	0.158
0.18	1910 ~ 2210	2210 ~ 2500	2500 ~ 2840	0.200
0.20	1910 ~ 2210	2210 ~ 2500	2500 ~ 2790	0.247
0.23	1860 ~ 2160	2160 ~ 2450	2450 ~ 2750	0.326
0.26	1810 ~ 2110	2110 ~ 2400	2400 ~ 2700	0.417
0.29	1770 ~ 2060	2060 ~ 2350	2350 ~ 2650	0.519
0.32	1720 ~ 2010	2010 ~ 2300	2300 ~ 2600	0.631
0.35	1720 ~ 2010	2010 ~ 2300	2300 ~ 2600	0.755
0.40	1670 ~ 1960	1960 ~ 2260	2260 ~ 2550	0.986
0.45	1620 ~ 1910	1910 ~ 2210	2210 ~ 2500	1.25
0.50	1620 ~ 1910	1910 ~ 2210	2210 ~ 2500	1.54
0.55	1570 ~ 1860	1860 ~ 2160	2160 ~ 2450	1.86
0.60	1570 ~ 1810	1810 ~ 2110	2110 ~ 2400	2.22
0.65	1570 ~ 1810	1810 ~ 2110	2110 ~ 2400	2.60
0.70	1520 ~ 1770	1770 ~ 2060	2060 ~ 2350	3.02
0.80	1520 ~ 1770	1770 ~ 2010	2010 ~ 2300	3.95
0.90	1520 ~ 1770	1770 ~ 2010	2010 ~ 2260	4.99
1.00	1470 ~ 1720	1720 ~ 1960	1960 ~ 2210	6.17
1.20	1420 ~ 1670	1670 ~ 1910	1910 ~ 2160	8.88
1.40	1370 ~ 1620	1620 ~ 1860	1860 ~ 2110	12.1
1.60	1320 ~ 1570	1570 ~ 1810	1810 ~ 2060	15.8
1.80	1270 ~ 1520	1520 ~ 1770	1770 ~ 2010	20.0
2.00	1270 ~ 1470	1470 ~ 1720	1720 ~ 1960	24.7
2.30	1230 ~ 1420	1420 ~ 1670	1670 ~ 1910	32.6
2.60	1230 ~ 1420	1420 ~ 1670	1670 ~ 1910	41.7
2.90	1180 ~ 1370	1370 ~ 1620	1620 ~ 1860	51.9
3.20	1180 ~ 1370	1370 ~ 1570	1570 ~ 1810	63.1
3.50	1180 ~ 1370	1370 ~ 1570	1570 ~ 1770	75.5
4.00	1180 ~ 1370	1370 ~ 1570	1570 ~ 1770	98.6
4.50	1130 ~ 1320	1320 ~ 1520	1520 ~ 1720	125
5.00	1130 ~ 1320	1320 ~ 1520	1520 ~ 1720	154
5.50	1080 ~ 1270	1270 ~ 1470	1470 ~ 1670	187
6.00	1030 ~ 1230	1230 ~ 1420	1420 ~ 1620	222
6.50	1030 ~ 1230	1230 ~ 1420	1420 ~ 1620	260
7.00	980 ~ 1180	1180 ~ 1370	1370 ~ 1570	302
8.00	980 ~ 1180	1180 ~ 1370	1370 ~ 1570	395
9.00	930 ~ 1130	1130 ~ 1320	1320 ~ 1520	499
10.0	930 ~ 1130	1130 ~ 1320	1320 ~ 1520	616
11.0	—	1080 ~ 1270	1270 ~ 1470	746
12.0	—	1080 ~ 1270	1270 ~ 1470	888
13.0	—	1080 ~ 1230	1230 ~ 1420	1042

備考 中間にある線径については、それより大きい線径の値を用いる。

①線径の許容差及び偏径差

線径測定を行い、その許容差及び偏径差は表12-4による。ただし、偏径差は、B種及びC種に適用する。

(注) 偏径差とは、線の同一断面における径の最大値と最小値との差をいう。

表12-4 線径の許容差及び偏径差 単位 mm

線	径	許容差	偏径差
0.08以上	0.10以下	±0.006	0.006以下
0.10を超え	0.20以下	±0.008	0.008以下
0.20を超え	0.50以下	±0.015	0.015以下
0.50を超え	1.00以下	±0.020	0.020以下
1.00を超え	2.00以下	±0.030	0.030以下
2.00を超え	3.20以下	±0.040	0.040以下
3.20を超え	5.50以下	±0.050	0.050以下
5.50を超え	8.50以下	±0.060	0.060以下
8.50を超え	13.0以下	±0.070	0.070以下

②巻付け性

線の巻付け性は、線径0.70mm未満の線について試験を行い、線の表面に有害なきずを生じたり破断したりしてはならない。

③ねじり特性

線のねじり特性は、線径0.70mm以上6.00mm以下の線について試験を行い、そのねじり回数は、表12-5による。この場合、破断面は線軸に直角で、著しいきず、割れなどがあってはならない。また、ねじれの状況は、縦割れ、きず及び局部ねじれが著しく生じてはならない。

表12-5 ねじり回数

線	径	ねじり回数
線径0.70mm以上	2.00mm以下	20回以上
線径2.00mmを超え	3.50mm以下	15回以上
線径3.50mmを超え	6.00mm以下	10回以上

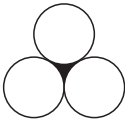
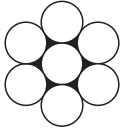
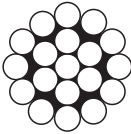
④曲げ性

線の曲げ性は、線径6.00mmを超える線について試験を行い、線の表面に有害なきずを生じたり破断したりしてはならない。

3 亜鉛めっき鋼より線 (JIS G 3537)

①種 類

表12-6 構成による区分

号 別	1 号	2 号 (a)	2 号 (b)	3 号 (a)	3 号 (b)
断 面					
構 成	3本より	7本より		19本より	
構成記号	1 × 3	1 × 7 (a)	1 × 7 (b)	1 × 19 (a)	1 × 19 (b)

②素線の標準引張強さ

表12-7 素線の標準引張強さによる区分

種 類	1 種	2 種	3 種
素線の標準引張強さ N/mm ²	1230	880	690

③素線の接続

表12-8 素線の接続

号 別	接 続
1号, 2号(a)及び3号(a)	接続してはならない。ただし、伸線加工前におけるアプセット溶接は差し支えない。
2号(b), 3号(b)	鋼より線の長さ50mにつき1か所以内の亜鉛めっき後のアプセット溶接又はより継ぎは差し支えない。ただし、この場合溶接部分には十分亜鉛めっきを施す。

④引張荷重

表12-9 引 張 荷 重

号別	構成素線数 標準素線径 本数/mm	鋼より線 計算外径 mm	鋼より線 計算断面積 mm ²	鋼より線引張荷重 kN			(参考) 標準質量 kg/km
				1 種	2 種	3 種	
1号	3/2.90	6.2	19.8	22.4 以上	16.1 以上	12.6 以上	156
	3/3.20	6.9	24.1	27.4 以上	19.6 以上	15.2 以上	190
	3/3.50	7.5	28.9	32.5 以上	23.4 以上	18.2 以上	228
	3/4.00	8.6	37.7	42.5 以上	30.6 以上	23.8 以上	297
	3/4.30	9.3	43.6	49.2 以上	35.5 以上	27.7 以上	344
	3/4.50	9.7	47.7	53.8 以上	38.7 以上	30.0 以上	376
2号	7/1.00	3.0	5.50	6.19 以上	4.48 以上	3.47 以上	43.5
	7/1.20	3.6	7.92	8.90 以上	6.44 以上	4.99 以上	62.7
	7/1.40	4.2	10.8	12.2 以上	8.78 以上	6.83 以上	85.3
	7/1.60	4.8	14.1	15.9 以上	11.5 以上	8.90 以上	111
	7/1.80	5.4	17.8	20.1 以上	14.4 以上	11.3 以上	141
	7/2.00	6.0	22.0	24.8 以上	17.8 以上	13.9 以上	174
	7/2.30	6.9	29.1	32.8 以上	23.6 以上	18.3 以上	230
	7/2.60	7.8	37.2	42.0 以上	30.2 以上	23.5 以上	294
	7/2.90	8.7	46.2	52.2 以上	37.6 以上	29.2 以上	366
	7/3.20	9.6	56.3	63.7 以上	45.7 以上	35.6 以上	446
	7/3.50	10.5	67.3	75.8 以上	54.7 以上	42.5 以上	533
	7/3.80	11.4	79.3	89.6 以上	64.4 以上	50.1 以上	628
	7/4.00	12.0	88.0	99.1 以上	71.4 以上	55.6 以上	696
	7/4.30	12.9	102	115 以上	82.8 以上	64.4 以上	805
	7/4.50	13.5	111	126 以上	90.3 以上	70.1 以上	881
7/5.00	15.0	137	155 以上	112 以上	86.5 以上	1090	
3号	19/1.60	8.0	38.2	42.1 以上	30.4 以上	23.6 以上	304
	19/1.80	9.0	48.3	53.3 以上	38.4 以上	29.8 以上	384
	19/2.00	10.0	59.7	65.9 以上	47.5 以上	36.9 以上	474
	19/2.30	11.5	78.9	87.0 以上	62.8 以上	48.8 以上	627
	19/2.60	13.0	102	112 以上	80.1 以上	62.4 以上	802
	19/2.90	14.5	125	138 以上	100 以上	77.5 以上	997
	19/3.20	16.0	153	170 以上	122 以上	94.4 以上	1210
	19/3.50	17.5	183	201 以上	145 以上	113 以上	1450
	19/4.00	20.0	239	263 以上	189 以上	147 以上	1900

備考 1. 鋼より線引張荷重は、より減りを1号8%、2号8%、3号10%として計算した値である。

2. 標準質量は、亜鉛めっき層を考慮して1cm²の鋼を7.83gとして計算した値である。

3. 鋼より線計算外径とは、外接円の径をいう。

4. 鋼より線計算断面積は、標準素線の軸に直角な断面積の総和である。

⑤素線の特性

表12-10 標準素線径，許容差，引張荷重，伸び，

標準素線径 mm	線径許容差 mm	引張荷重 kN			伸び %	
		1種	2種	3種	1種	2種
1.00	±0.05	0.961 以上	0.696 以上	0.539 以上	2.0 以上	2.0 以上
1.20	±0.05	1.38 以上	1.00 以上	0.775 以上	2.0 以上	2.0 以上
1.40	±0.05	1.88 以上	1.36 以上	1.06 以上	2.0 以上	2.0 以上
1.60	±0.05	2.46 以上	1.78 以上	1.38 以上	2.0 以上	2.0 以上
1.80	±0.06	3.12 以上	2.25 以上	1.75 以上	3.0 以上	3.0 以上
2.00	±0.06	3.85 以上	2.78 以上	2.16 以上	3.0 以上	4.0 以上
2.30	±0.06	5.09 以上	3.67 以上	2.85 以上	3.0 以上	4.0 以上
2.60	±0.08	6.51 以上	4.69 以上	3.65 以上	3.0 以上	4.0 以上
2.90	±0.08	8.10 以上	5.83 以上	4.53 以上	3.0 以上	4.0 以上
3.20	±0.08	9.90 以上	7.10 以上	5.52 以上	4.0 以上	5.0 以上
3.50	±0.10	11.8 以上	8.49 以上	6.60 以上	4.0 以上	5.0 以上
3.80	±0.10	13.9 以上	10.0 以上	7.79 以上	4.0 以上	5.0 以上
4.00	±0.10	15.4 以上	11.1 以上	8.63 以上	4.0 以上	5.0 以上
4.30	±0.10	17.8 以上	12.8 以上	10.0 以上	4.0 以上	5.0 以上
4.50	±0.10	19.5 以上	14.0 以上	10.9 以上	4.0 以上	5.0 以上
5.00	±0.10	24.0 以上	17.4 以上	13.4 以上	4.0 以上	5.0 以上

ねじり回数，亜鉛付着量及び巻付試験の円筒径

び	ねじり回数 回		亜鉛付着量 g/m ²			巻付試験 の円筒径 (標準素線 径の倍数)	標準 素線径 mm
	3種	1種	2種	特A級	A級		
2.0 以上	18 以上	14 以上	160 以上	110 以上	80 以上	15倍 ※ 特に要求 がある場 合は，受 渡当事者 間で協定 できる。	1.00
2.0 以上	18 以上	14 以上	160 以上	110 以上	80 以上		1.20
2.0 以上	18 以上	14 以上	160 以上	130 以上	90 以上		1.40
2.0 以上	18 以上	14 以上	180 以上	130 以上	90 以上		1.60
3.0 以上	16 以上	12 以上	180 以上	160 以上	110 以上		1.80
4.0 以上	16 以上	12 以上	200 以上	160 以上	110 以上		2.00
4.0 以上	16 以上	12 以上	220 以上	200 以上	140 以上		2.30
4.0 以上	16 以上	12 以上	220 以上	200 以上	140 以上		2.60
4.0 以上	14 以上	10 以上	— 以上	230 以上	160 以上		2.90
5.0 以上	14 以上	10 以上	— 以上	230 以上	160 以上		3.20
5.0 以上	14 以上	10 以上	— 以上	250 以上	175 以上		3.50
5.0 以上	14 以上	10 以上	— 以上	250 以上	175 以上		3.80
5.0 以上	14 以上	10 以上	— 以上	250 以上	175 以上		4.00
5.0 以上	12 以上	10 以上	— 以上	270 以上	190 以上		4.30
5.0 以上	12 以上	10 以上	— 以上	270 以上	190 以上		4.50
5.0 以上	12 以上	10 以上	— 以上	270 以上	190 以上	5.00	

4 ACSR用亜鉛めっき鋼線

架空送電線，架空配電線，吊架兼用給電線用として，長距離高压送電線又は配電線用に鋼心アルミニウムより線A.C.S.R.(Aluminium Conductors Steel Reinforced)が多量に使われていますが，このより線に用いる鋼心線は，特に厳密な機械的性能を必要としますので，特殊な仕様，規格などの要求に応じて，当社独特の優れた熱処理及び亜鉛めっき装置によって製造しています。

更に，引張強さもJIS C 3110-1994に規定されているものよりも強い約1960N/mm²級の高抗張力めっき鋼より線のご注文も応じていますので，ご用命下さい。

表12-11 鋼心アルミニウムより線 (JIS C 3110) 用亜鉛めっき鋼線

径 mm	径の 許容差 mm	引張強さ MPa	伸び %	ねじり 回数 回	亜鉛めっき			参 考		
					付着量 g/m ²	均一性 回	巻付性	断面積 mm ²	概算 単位質量 kg/km	最小引張荷重 N
2.3	±0.05	1320 以上	4.0 以上	20 以上	230 以上	2 以上	試験片の めっき層 に著しい き裂を生 じないこ と。	4.155	32.41	5485
2.6	±0.05	1320 以上	4.0 以上	20 以上	230 以上	3 以上		5.309	41.41	7008
2.9	±0.06	1320 以上	4.0 以上	16 以上	245 以上	4 以上		6.605	51.52	8719
3.1	±0.06	1270 以上	4.5 以上	16 以上	245 以上	4 以上		7.548	58.87	9586
3.2	±0.06	1270 以上	4.5 以上	16 以上	245 以上	4 以上		8.042	62.73	10210
3.5	±0.07	1270 以上	4.5 以上	16 以上	260 以上	4 以上		9.621	75.04	12220
3.8	±0.07	1270 以上	4.5 以上	16 以上	260 以上	4 以上		11.34	88.45	14400
4.5	±0.09	1230 以上	5.0 以上	16 以上	275 以上	4 以上		15.90	124.0	19560

- 備考
1. この数値は，20℃におけるものとする。
 2. 断面積・概算単位質量及び引張荷重は，径の許容差0に対するものとする。
 3. 密度は，1 cm³につき7.8gする。

5 亜鉛めっき鉄線 (JIS G 3547)

1 種類

表12-17 種類, 記号及び適用線径

単位 mm

種類	記号	適用線径	備考
亜鉛めっき鉄線 (S)	1種	SWMGS-1	0.10以上 8.00以下
	2種	SWMGS-2	0.10以上 8.00以下
	3種	SWMGS-3	0.90以上 8.00以下
	4種	SWMGS-4	0.90以上 8.00以下
	5種	SWMGS-5	1.60以上 8.00以下
	6種	SWMGS-6	2.60以上 6.00以下
	7種	SWMGS-7	2.60以上 6.00以下
亜鉛めっき鉄線 (H)	1種	SWMGH-1	0.10以上 6.00以下
	2種	SWMGH-2	0.10以上 6.00以下
	3種	SWMGH-3	0.90以上 8.00以下
	4種	SWMGH-4	0.90以上 8.00以下

冷間加工及び焼なましを行った後, 熔融亜鉛めっき又は電気亜鉛めっきを施した物

冷間加工を行った後, 熔融亜鉛めっき又は電気亜鉛めっきを施した物

2 標準線径

表12-18 標準線径

単位 mm

0.10	0.12	0.14	0.16	0.18	0.20	0.22	0.24	0.26	0.28	0.30	0.32	0.35	0.40
0.45	0.50	0.55	0.62	0.70	0.80	0.90	1.00	1.20	1.40	1.60	1.80	2.00	2.30
2.60	2.90	3.20	3.50	4.00	4.50	5.00	5.50	6.00	6.50	7.00	7.50	8.00	

3 線径の許容差

表12-19 線径の許容差

単位 mm

線径	SWMGS-1 SWMGS-2	SWMGS-3 SWMGS-4 SWMGS-5	SWMGS-6 SWMGS-7	SWMGH-1 SWMGH-2 SWMGH-3 SWMGH-4
0.35以下	+0.02 -0.01	/	/	±0.01
0.35を超え 0.55以下	±0.02			±0.02
0.55を超え 0.80以下	±0.03			±0.03
0.80を超え 1.20以下	±0.04			±0.04
1.20を超え 2.00以下	±0.05	±0.05	±0.09	±0.05
2.00を超え 3.20以下	±0.07	±0.07	±0.10	±0.06
3.20を超え 4.50以下	±0.08	±0.08	±0.12	±0.07
4.50を超え 5.00以下	±0.10	±0.10		±0.08
5.00を超え 6.00以下	±0.12	±0.12		
6.00を超えるもの				±0.10

備考 表12-19に示された/ (スラッシュ) のものについては, 製品がないため規定外とする。

④ 機械的性質

表12-20 機械的性質

線径 (mm)	引張強さ N/mm ²						標点距離 mm			
	SWMGS-1 SWMGS-2	SWMGS-3 SWMGS-4	SWMGS-5	SWMGS-6 SWMGS-7	SWMGH-1 SWMGH-2	SWMGH-3 SWMGH-4				
0.10以上 0.90未満										
0.90	—	/	/	/	—	—	100			
1.00										
1.20										
1.40										
1.60	290~540	290~540	290~540	290~540	590~880	590~880	200			
1.80										
2.00										
2.30										
2.60					540~830	540~830		490~780	490~780	
2.90										
3.20										
3.50					290~540	290~540		290~540	390~780	390~780
4.00										
4.50										
5.00										
5.50										
6.00										
6.50										
7.00										
7.50	/	/	/	/						
8.00	/	/	/	/						

- 備考 1. 中間にある線径については、表12-20のそれより大きい線径の機械的性質の値を適用する。
2. 表12-20に示された — (バー) のものについては、機械的性質を適用しない。また、 / (スラッシュ) のものについては、製品がないため規定外とする。

(引張強さ, 伸び, ねじり特性)

伸び (%)			ねじり特性 (回数)				
SWMGS-3 SWMGS-4	SWMGS-5	SWMGS-6 SWMGS-7	つかみ間隔 mm	SWMGS-3	SWMGS-4	SWMGS-5	SWMGS-6 SWMGS-7
10以上	10以上	10以上	100	49	49		
				44	44		
				37	37		
				31	31		
				28	28	28	
				57	49	49	
	52	44	44				
	44	38	38				
	39	33	33	33			
	34	28	28	28			
	30	26	26	26			
	27	24	24	24			
	24	21	21	21			
	22	19	19	19			
	20	17	17	17			
	18	15	15	15			
	15	13	13	13			
	12	11	11	11			
12	11	11	11				
9	8	8	8				
8	7	7	7				

5 亜鉛付着量

表12-21 亜鉛付着量

単位 g/m²

線径 (mm)	SWMGS-2	SWMGH-2	SWMGS-3, SWMGH-3	SWMGS-4, SWMGH-4	SWMGS-5	SWMGS-6	SWMGS-7	
0.10以上 0.90未満	—	—	/	/	/	/	/	
0.90								
1.00								105以上
1.20								75以上
1.40	20以上	20以上	/	/	/	/	/	
1.60								160以上
1.80								180以上
2.00	25以上	25以上	90以上	155以上	200以上	/	/	
2.30			120以上	185以上	220以上			
2.60			230以上	260以上				
2.90			270以上					
3.20	30以上	30以上	135以上	230以上	300以上	400以上		
3.50	35以上	35以上	/	/				
4.00								
4.50								
5.00	45以上	45以上	155以上	245以上	290以上	/	/	
5.50	50以上	/						
6.00								50以上
6.50								
7.00								
7.50	/	/	/	/	/	/	/	
8.00								

- 備考**
1. 中間にある線径については、表12-21のそれより小さい線径の亜鉛付着量の値を適用する。
 2. 表12-21に示された—（バー）のものについては、亜鉛付着量を適用しない。また、/（スラッシュ）のものについては、製品がないため規定外とする。

6 農事用ワイヤ

果樹柵用として亜鉛めっきした鉄線、鋼線、鋼より線などがあります。当社製品は、厚めつきを特長としており、優れた耐食性に高い評価を得ております。

なお、1コイルは50kgになっています。

① 亜鉛めっき鋼線 (TSK規格品)

表12-22 亜鉛めっき鋼線

寸法		破断力 kN		亜鉛付着量 g/m ²	1コイル (50kg)の長さ m	(参考) 標準質量 kg/km	
番	手	径 mm	883N/mm ² 級				1180N/mm ² 級
#	8	4.0	11.1	15.4	400	508	98.40
#	9	3.6	8.97	12.5	400	627	79.68
#	10	3.2	7.11	9.88	345	794	62.97
#	11	2.9	5.83	8.09	345	966	51.72
#	12	2.6	4.69	6.52	300	1202	41.57
#	13	2.3	3.68	5.10	300	1537	32.53
#	14	2.0	2.79	3.84	240	2032	24.60
#	16	1.6	1.77	2.46	195	3176	15.74
#	18	1.2	0.99	1.38	165	5643	8.86

② 亜鉛めっき鋼より線 (JIS G 3537 2号1種及び2種相当TSK規格品)

表12-23 亜鉛めっき鋼より線

呼び名	外径 mm	破断力 kN		亜鉛付着量 g/m ²	1コイル (50kg)の長さ m	(参考) 標準質量 kg/km
		2種	1種			
#12(2.6mm)7本より	7.8	30.2	42.0	300	170	294
#13(2.3mm)7本より	6.9	23.6	32.8	300	217	230
#14(2.0mm)7本より	6.0	17.8	24.8	240	287	174
#15(1.8mm)7本より	5.4	14.4	20.1	240	354	141
#16(1.6mm)7本より	4.8	11.5	15.9	195	450	111
#17(1.4mm)7本より	4.2	8.78	12.2	195	586	85.3
#18(1.2mm)7本より	3.6	6.44	8.90	165	797	62.7

③ 亜鉛めっき鉄線 (TSK規格品)

表12-24 亜鉛めっき鉄線

寸法		破断力 kN		亜鉛付着量 g/m ²	1コイル (50kg)の長さ m	(参考) 標準質量 kg/km
番	手	径 mm	294N/mm ² 級			
#	8	4.0	3.69	400	508	98.40
#	9	3.6	2.99	400	627	79.68
#	10	3.2	2.36	345	794	62.97
#	11	2.9	1.94	345	966	51.72
#	12	2.6	1.56	300	1202	41.57
#	13	2.3	1.23	300	1537	32.53
#	14	2.0	0.924	240	2032	24.60
#	16	1.6	0.591	195	3176	15.74
#	18	1.2	0.332	165	5643	8.86